

# つくりかた モビールの作り方

1. モビールをかける 台をくみたてる。いたの あなに フックつきぼうを さしこむ。

2. (A) 点線の①のところからはじめる。  
アとイをつり合わせる。  
\*セロテープでうごかないようにとめる。  
(B) ①とウをつり合わせる。 \*  
(C) ②とエをつり合わせる。 \*  
(D) ③とオをつり合わせる。 \*

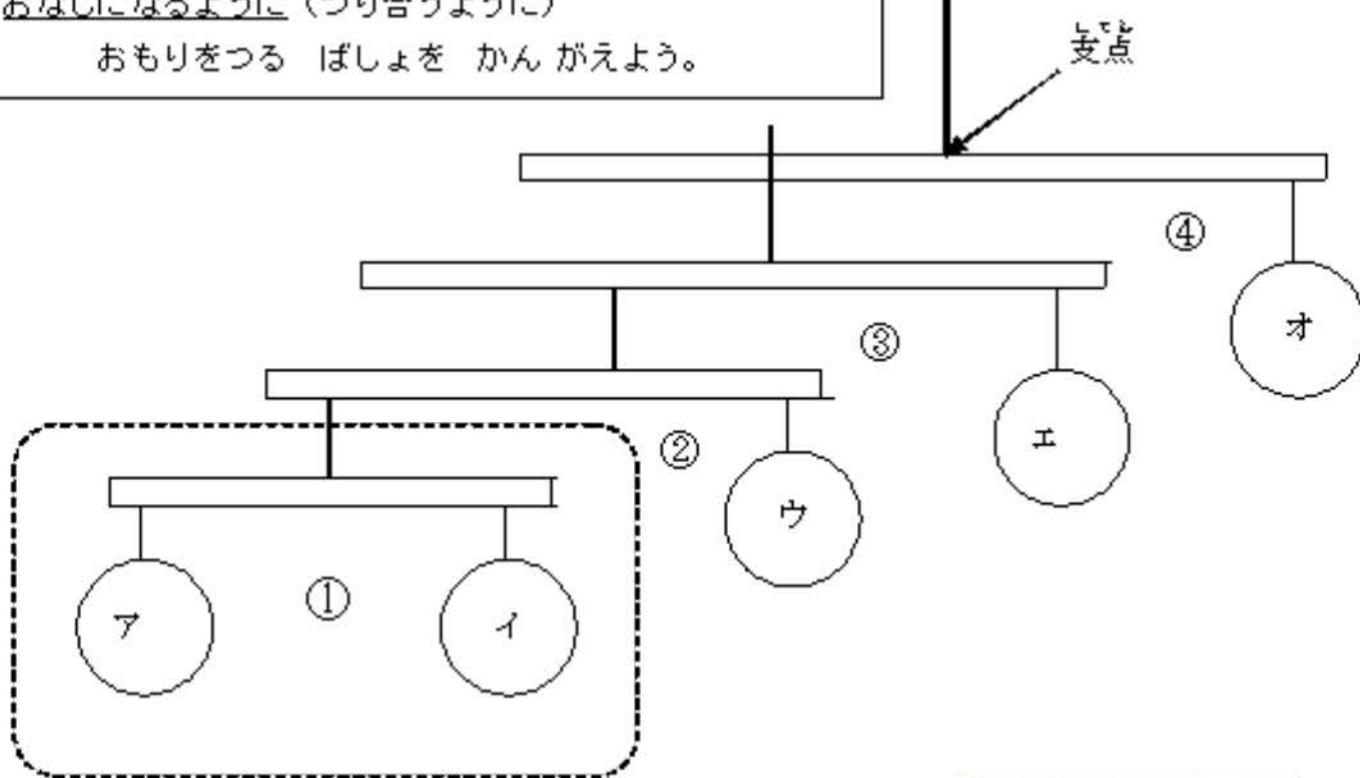
(材料)・おもり: 発泡スチロールの玉 5,6 こ  
ビーズやボタン5~6こ

- ・竹ひご1本(90センチ)を4つに分ける。  
(12、18、26、34センチ)
- ・糸 2メートルぐらい
- ・セロテープ

(フックに)

つるす →

ひだりがわと みぎがわの  
おもりの重さ× 支点からおもりがつってあるところまでの長さが  
おなじになるように(つり合うように)  
おもりをつる ばしょを かん がえよう。



## <8. 23 「てこと モビール」実験報告>

\*つり合っている、にんじん。左と右の何が同じなの？



にんじんがつり合っています。左右の重さはどうなっているでしょう。

- A. 太い方が重い。...、3人
- B. どちらもおなじ重さ。...、13人
- C. 細い方が重い。...、0人



実際に量ってみると、A（太いほうが重い）が正解。

\*つり合っているものは 左右の  
支点からおもりがつってあるところまでの長さ ×

おもりの重さ

\*さっきのことを頭に入れて、モビールをつくろう。



なかなかつり合わないね



2, 3ミリ動くだけでバランスをくずす。  
けっこう集中して取り組んでます。

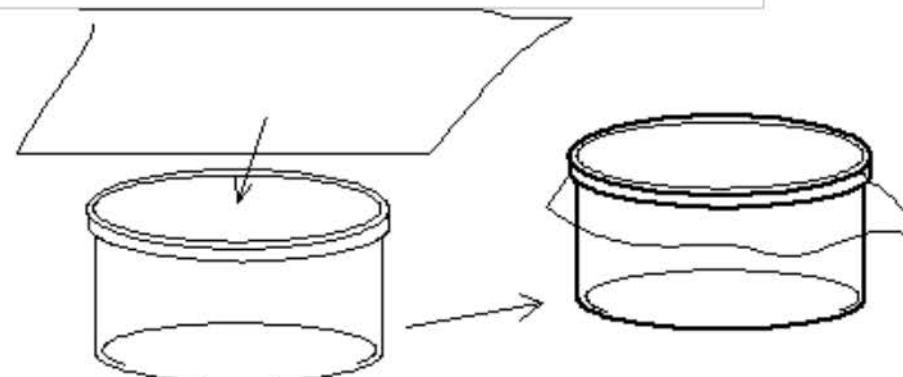


モビール完成！

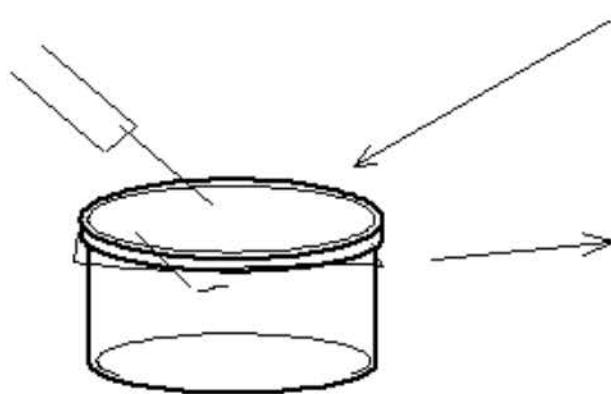


## カエルの鳴き声器（ぐるぐるまわし）の作り方

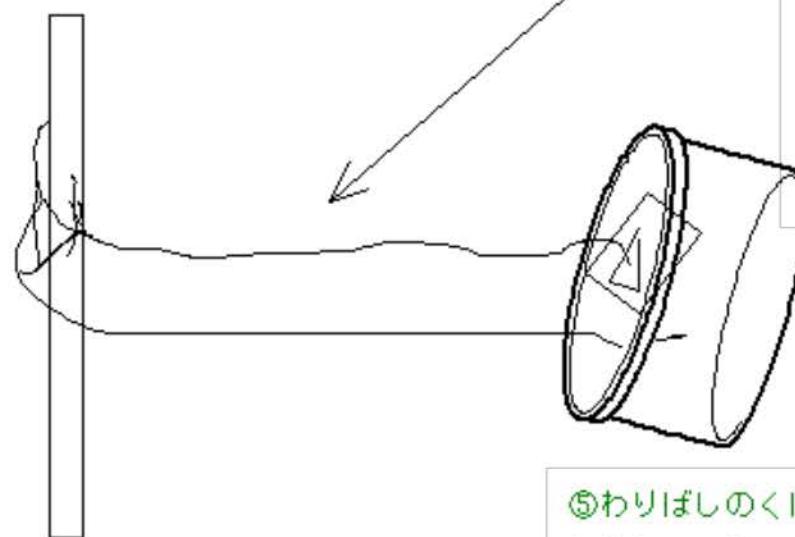
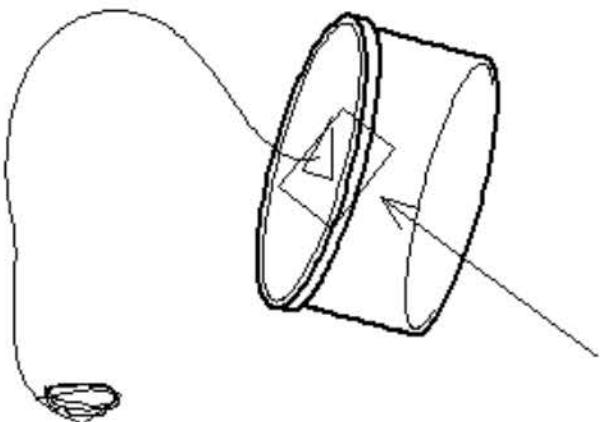
①わっかにボンドをぬり、ほうそう紙をはって、かわかす。



②ひものはしに、わっかをつくって、ボンドをぬり、かため



③わっかのまわりのほうそう紙をきりとる。  
ひんとはった、ほうそう紙のまん中に、あな  
をあけよ



④あなに、②のもういっぽうのひものはしをとおし、  
ぬけどめの紙にとおして、  
セロテープやボンドでほう

⑤わりばしのくぼみに、ひものわっかをかけると、できあがり。

わりばしをもち、わっかをぐるぐるまわしてみよう。カエルの鳴き声  
のような音がきこえるかな？



\*おまけの工作「かえるの鳴き声器」をつく  
ろう。



ボンドで紙をわっかに貼る。



ぐるぐる回してみる。  
わっかがスピーカーみたいにな  
っている。ひものこする音がか  
えるの鳴き声みたいだね。